



大阪公立大学の研究者の世界

ACADEMIC CAFE

第11回

2024 10.30 Wed 申込不要

15:00～17:00 ハイブリッド開催

参加方法:対面・・・杉本C学術情報総合センター1階文化交流室
遠隔・・・ZOOMウェビナーより

※URL・パスコードはOMUポータル及び学生ポータル(UNIPA)に掲載します

テーマ AIと人の知性



石丸 翔也
情報学研究科 特任教授

Episode1. AIによる人の知性の拡張

「人が道具を作り、道具が人の能力を拡張する」というサイクルで発展してきた人類は、AIの開発によって、今後どのような能力を獲得し手放すことになるでしょうか。

本講演では、自身が大阪公立大学とドイツ人工知能研究センター（DFKI）で取り組んできた「人の知性の拡張」を目的としたAI研究の事例を紹介し、人とAIのよりよい共進化についての議論を促します。

Episode2. 将来のAIは私たちの道具か、友人か、それとも支配者か？



橋本 文彦
経済学研究科 教授

人間の脳という機械に「心」が宿っているならば、脳とは異なる機械にも「心」は宿り、記憶力や処理速度において人間の脳の能力を凌駕する可能性を否定できるでしょうか？人工知能へのアプローチには、「部分的にでも人間よりも優れた能力」を目指すものと、「まず人間と同様の総合能力」を目指すものがあります。今回は、人間の脳や身体を構成する物質の特性や変化時間に着目して、人工知能と人間の未来の関係を探ります。

人の身体の拡張として科学技術が生まれ発展してきました。今日では、知性など精神の拡張としてのAIが急展開を見せており、AIと人との関係について将来を危ぶむ声も聞かれます。

今回のアカデミックカフェでは、石丸先生に人の知性を拡張する道具としてのAIについて先進的な研究事例を紹介して頂いた後、橋本先生に人の身体や脳に固有の物理的性質を考慮しつつAIと人の知性との関係や将来の展望について議論して頂きます。



ファシリテーター
鳥生 隆
特任教授(学術URA)

■プログラム

15:00 開会の挨拶

池田 一雄 副学長

15:05 イントロダクション

鳥生 隆 特任教授

15:10 講演

石丸 翔也 特任教授

15:50 講演

橋本 文彦 教授

16:35 座談会

鳥生 隆 特任教授

橋本 文彦 教授

石丸 翔也 特任教授

All religions, arts and sciences are branches of the same tree. Albert Einstein

われわれは、すべてのものを包括する統一
的な知識を求めようとする熱望を、先祖代々
承け継いできました。学問の最高の殿堂に
与えられた総合大学（university）の名
は、古代から幾世紀もの時代を通じて、総
合的な姿こそ、十全の信頼を与えられるべき
唯一のものであったことを、われわれの心
に銘記させます。しかし、過ぎる100余年の
間に、学問の多種多様の分枝は、その広さ
においても、またその深さにおいてもま
ず拡がり、われわれは奇妙な矛盾に直面す
るに至りました。われわれは、今までに知ら
れてきたことの総和を結び合わせて一つの
全一的なものにするに足る信頼できる素
材が、今ようやく獲得されはじめたばかりで
あることを、はっきりと感じます。ところが一
方では、ただ一人の人間の頭脳が、学問全
体の中の一つの小さな専門領域以上のもの
を十分に支配することは、ほとんど不可能
に近くなってしまったのです。

この矛盾を切り抜けるには（われわれの真
の目的が永久に失われてしまわないように
するためには）、われわれの中の誰かが、
諸々の事実や理論を総合する仕事に思い
きって手を着けるより他には道がないと思
います。

シュレーディンガー：岡小天、鎮目恭夫 訳、
「生命とは何か―物理的にみた生細胞」

まえがきより抜粋

知の
SEEDS
大阪公立大学